



santec

証券コード 6777

2024年3月期 連結決算の概要

2024年5月30日

1. 2024年3月期決算概要

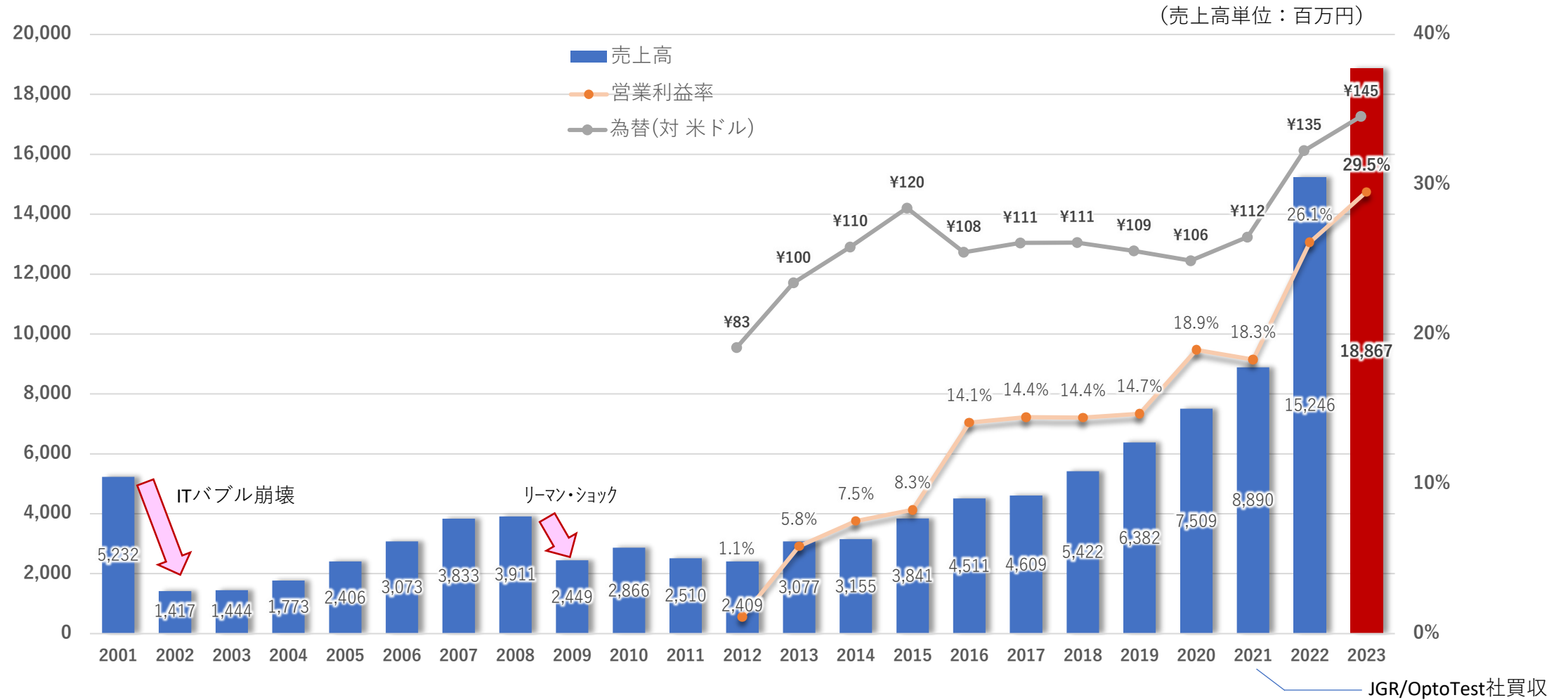
2. santecを取り巻く市場環境

3. 2025年3月期通期見通し

2024年3月期実績

- 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が上場以来最高
- 眼科医療用及び光通信用の光測定器の販売好調
- 円安により、売上・利益押し上げ

売上高の推移（上場以降）

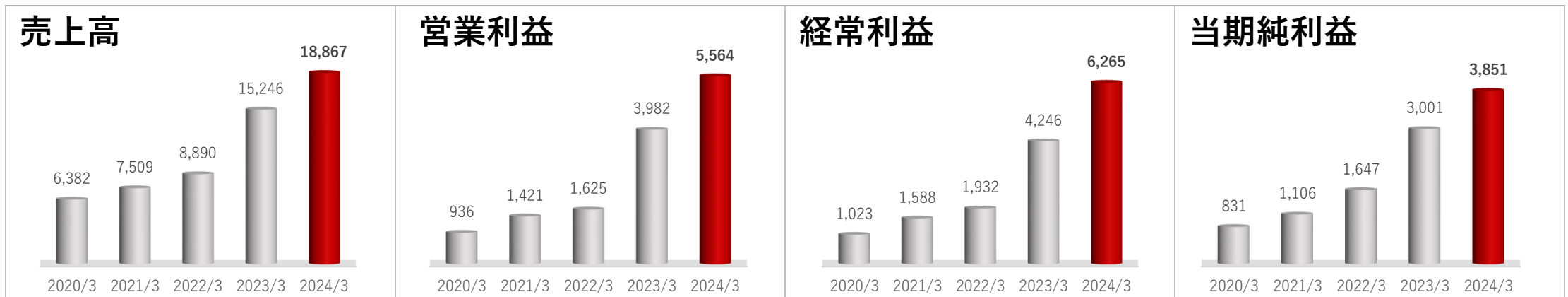


業績ハイライト



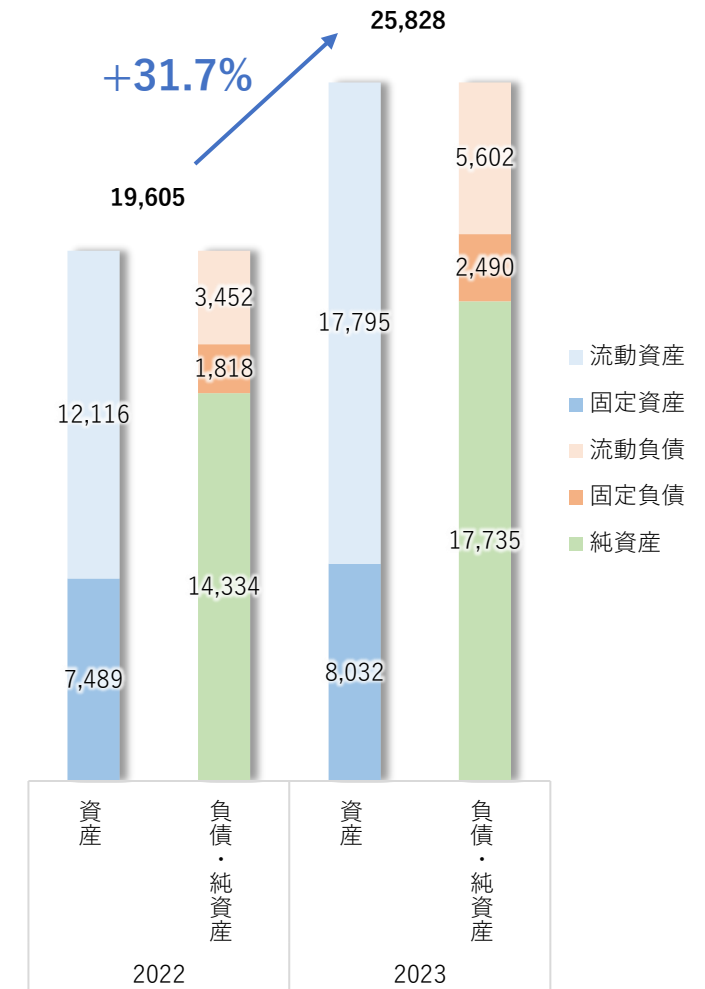
(単位：百万円)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	15,246	18,867	+3,621	+23.8%
営業利益	3,982 26.1%	5,564 29.5%	+1,581	+39.7%
経常利益	4,246 27.9%	6,265 33.2%	+2,018	+47.5%
当期純利益	3,001 19.7%	3,851 20.4%	+849	+28.3%



貸借対照表

	2023年3月期	2024年3月期	前期比 増減額	主な要因	(単位：百万円)
流動資産	12,116	17,795	+5,679	現金及び預金 売上債権	+3,076 +1,802
固定資産	7,489	8,032	+543	繰延税金資産 有形固定資産	+214 +217
資産合計	19,605	25,828	+6,223		
流動負債	3,452	5,602	+2,150	未払法人税等 仕入債務 未払費用含むその他	+939 +783 +448
固定負債	1,818	2,490	+671	長期借入金 退職給付引当金	+722 △548
負債合計	5,270	8,092	+2,821		
純資産合計	14,334	17,735	+3,401	利益剰余金	+2,793



営業CF 増収に伴い売上債権増、法人税支払で支出増
 投資CF 投資有価証券取得による支出増

(単位：百万円)



営業CF		投資CF		財務CF	
税前当期純利益	+5,928	投資有価証券償還による収入	+1,329	借入れ	+1,000
減価償却費 (のれんの償却費含む)	+636	固定資産の取得	▲412	借入金の返済	▲150
売上債権の増減	▲1,448	投資有価証券取得による支出	▲1,337	配当金支払	▲1,059
法人税等の支払	▲1,616				

事業別損益



(単位：百万円)

光部品関連事業	2023年3月期	2024年3月期	前期比	
	通期	通期	増減額	増減率
売上高	4,244	3,771	△472	△11.1%
営業利益	1,054	822	△232	△22.0%

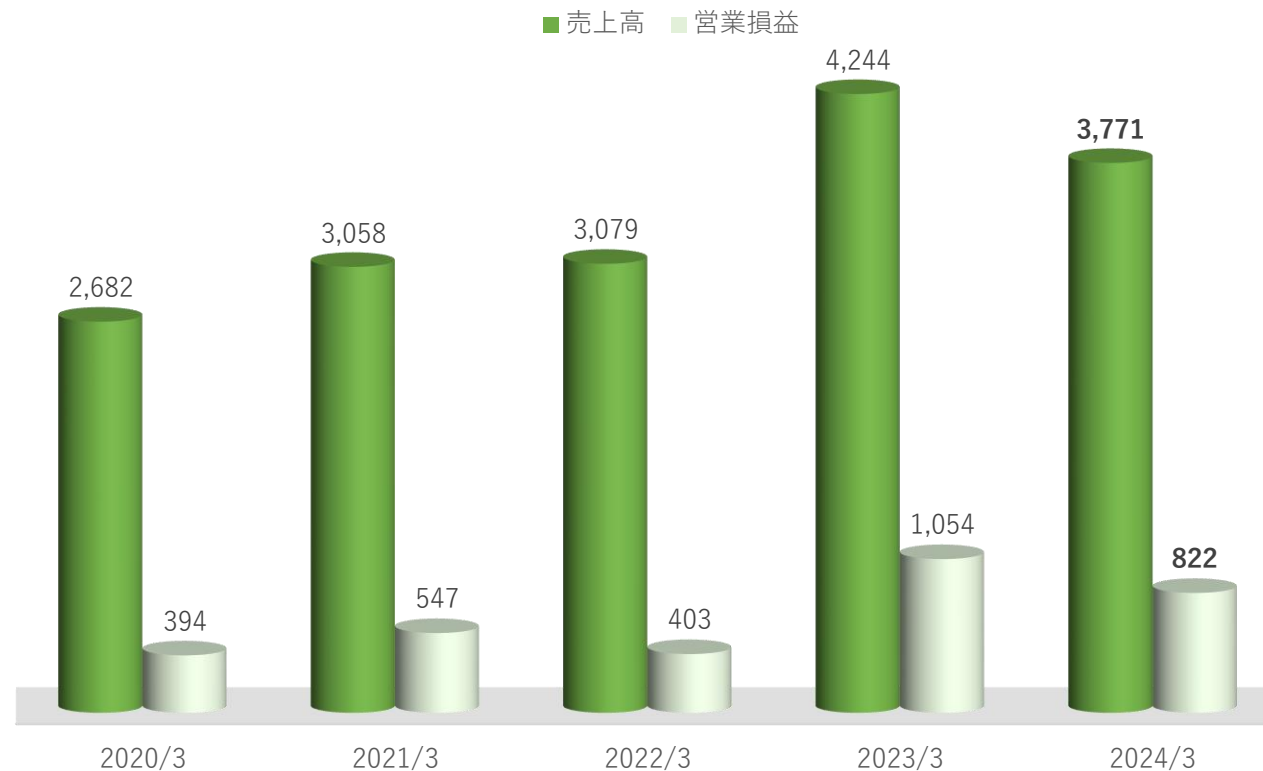
光測定器関連事業	2023年3月期	2024年3月期	前期比	
	通期	通期	増減額	増減率
売上高	10,691	13,908	+3,216	+30.1%
営業利益	2,918	4,587	+1,668	+57.2%

事業別損益推移 (光部品関連事業)

下期にスポット的な受注が入るも在庫調整により減収減益

営業損益

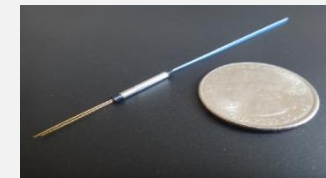
(単位：百万円)



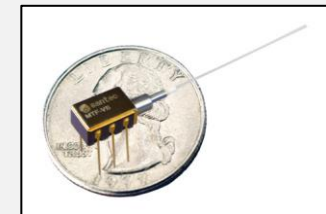
FY2023結果

製品群	前期比
光モニタ	減少 ↓
光フィルタ	増加 ↑

光モニタ



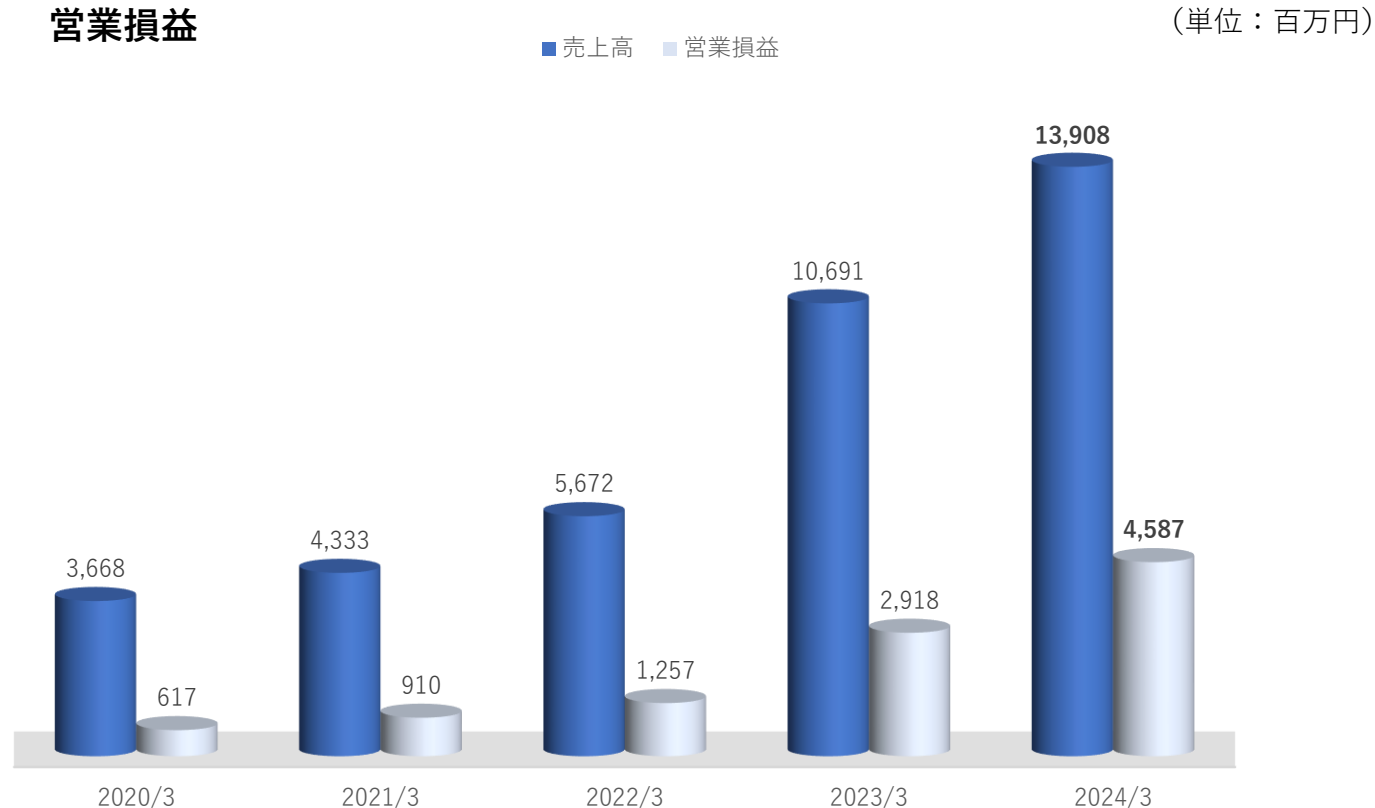
光フィルタ



事業別損益推移 (光測定器関連事業)

眼科医療用・通信用の販売好調

営業損益



FY2023結果

製品群	前期比
光通信用光測定器	増加 ↑
産業用光測定器	増加 ↑
眼科医療機器	増加 ↑

TSL-570



IVS-2000



ARGOS®



1. 2024年3月期決算概要

2. santecを取り巻く市場環境

3. 2025年3月期通期見通し

当社の光部品事業

小型大容量
トランシーバ向け



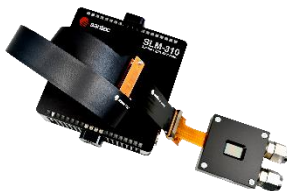
NEW

NTP

長距離通信向け



非通信分野



市場環境

- Web会議や動画配信の普及
- クラウドサービスの拡大



通信トラフィックの増加による
5G通信網やデータセンタへの投資拡大

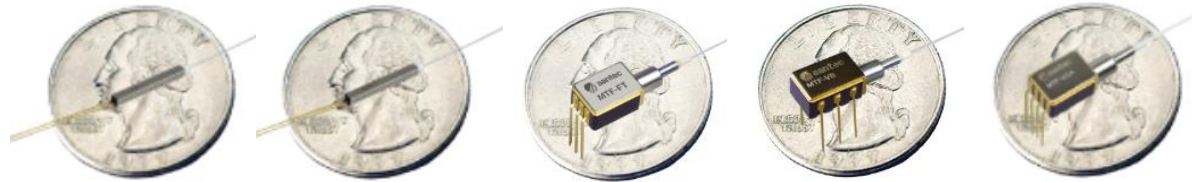
- 単芯ファイバの通信容量の限界
- 多芯大容量マルチコアファイバへの展開

- 高耐光性に優れる／レーザー加工装置へ拡大
- 量子コンピュータの研究

<小型大容量トランシーバ向け>

データセンタや基地局での高集積化が進む

▶ 世界最小サイズ・多機能な5つの新製品を発表



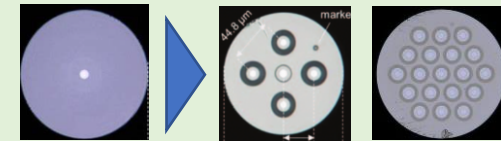
小型モニタ製品

小型フィルタ製品

小型複合製品

<長距離通信向け>

従来の単芯から19芯等多芯コアで通信容量拡大



単芯(従来)

5芯

19芯(最新)



複数の多芯ファイバ間の切替スイッチ(CSS)

(※) 国プロ共同研究中

今後の戦略

- ・ 通信分野は、大容量データ伝送に不可欠な小型大容量トランシーバ向けと長距離通信向け研究開発を推進し、顧客満足度を高めていく

<非通信分野>

SLM（空間光変調器）

当社光部品技術を活かして、さまざまな産業用途に応じた製品モデルをラインナップ



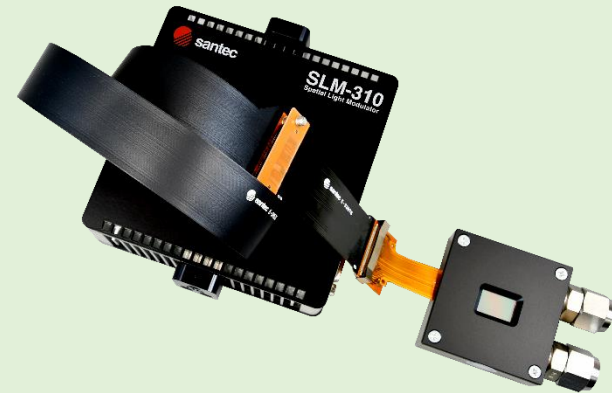
高速応答モデル

量子コンピュータ・光科学研究 など



紫外対応モデル

3Dプリンター など



高耐性モデル

レーザー加工、ICトリミング など

今後の戦略

- ・ 非通信分野は、産業用途の顧客を新規開拓し、量産化につなげる
- ・ 産学連携で、特定用途向けシーズ開発を推進

当社の光測定器事業

市場環境

通信向け

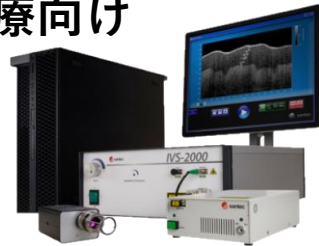


- Web会議や動画配信の普及
- クラウドサービスの拡大



通信トラフィックの増加による
5G通信網やデータセンタへの投資拡大

産業/医療向け



医療、産業計測市場におけるOCT利用の拡大

眼科医療機器



- 世界的な高齢者人口の増加
- 白内障などの眼疾患患者数の上昇
- 多焦点眼内レンズ等ビジョンケアのニーズの高まり

光部品特性検査

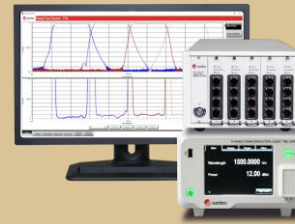
シリコンフォトニクス／量子フォトニクス



波長可変光源
(TSL-570)



マルチポート光パワーメータ
(MPMシリーズ)



Swept Test System



Swept Photonics Analyzer
(SPA-100)



Laser Lock Pro
(LLP-100)

今後の戦略

- ・シリコンフォトニクス／量子フォトニクスなどの新規アプリケーションへ拡大を目指す
- ・新規技術の開拓を促進し、新製品開発を加速

光測定器関連事業の戦略（OCT関連分野）



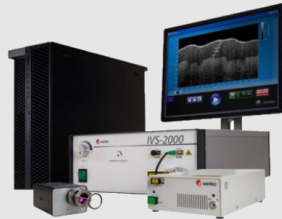
医療機器向け



HSL



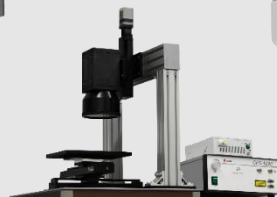
産業用センサー向け



IVS



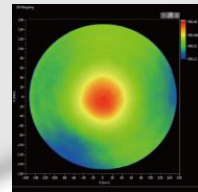
産業用検査装置



OPS

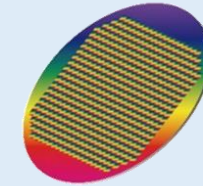


TMS



シリコンウエハ厚検査装置

半導体用シリコンウエハ
厚さ検査装置の需要堅調



TMS-2000に注力

高精度ウエハ厚分布測定器「TMS-2000」
による新市場の開拓を目指す



今後の戦略

- ・半導体製造装置向け計測器の応用拡大
- ・最先端のOCT光計測技術を用いた新たなアプリケーションの開拓、市場拡大

市場環境

世界的な高齢者人口の増加

白内障などの眼疾患患者数の増加

多焦点眼内レンズなどビジョンケアのニーズの高まり

白内障治療の術前検査において、SS-OCT技術を使用した高精度な測定が求められている。今後もSS-OCT技術の導入が進み、継続した需要が見込まれる



今後の戦略

- ・ 戦略的アライアンス締結したAlcon社と協力し、安定販売を目指す
- ・ 患者様のQOL向上に役立つ次世代の新製品開発に努める

1. 2024年3月期決算概要
2. santecを取り巻く市場環境
- 3. 2025年3月期通期見通し**

2025年3月期 通期業績予想



基本方針：「高付加価値の新製品開発と市場牽引」

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期予想	対前期比 (単位：百万円)	
			増減額	増減率
売上高	18,867	20,000	+1,132	+6.0%
営業利益	5,564	5,800	+235	+4.2%
経常利益	6,265	6,000	△265	△4.2%
当期純利益	3,851	3,900	+48	+1.3%
年間配当金	90円	(*) 100円 (*)	-	
為替 \$1あたり (期中平均)	144円	145円	-	

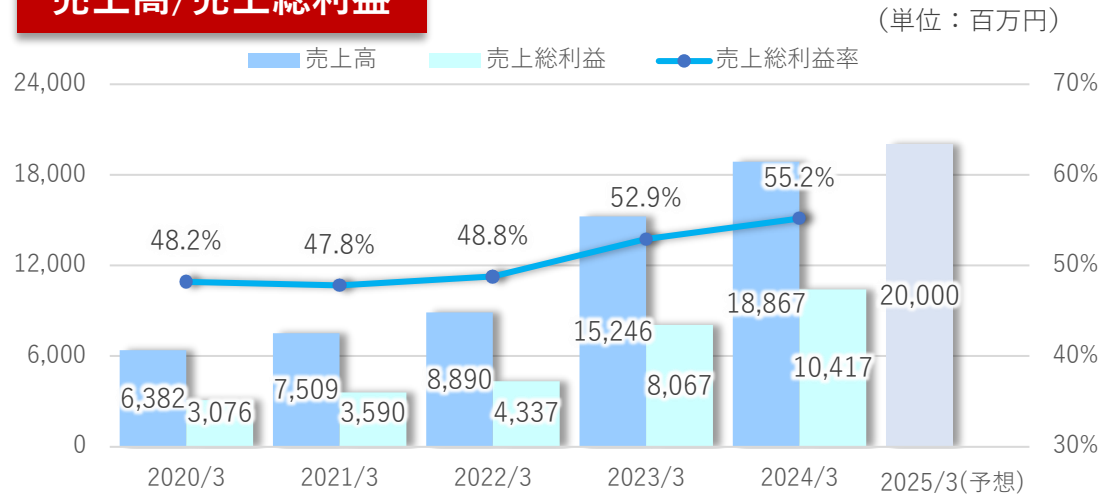
*1 中間配当40円、期末配当50円

*2 中間配当50円、期末配当50円

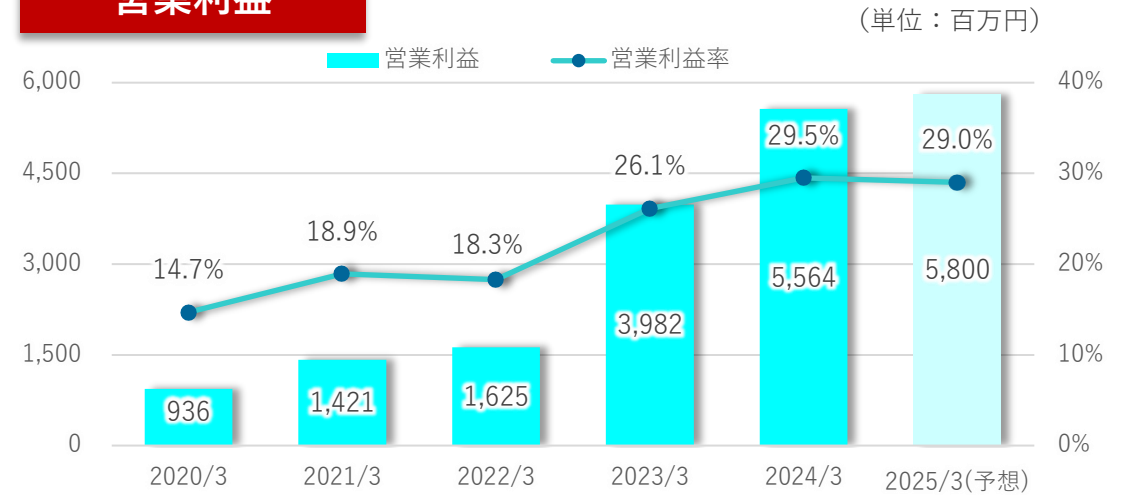
參考資料

主な連結業績項目の推移 ①

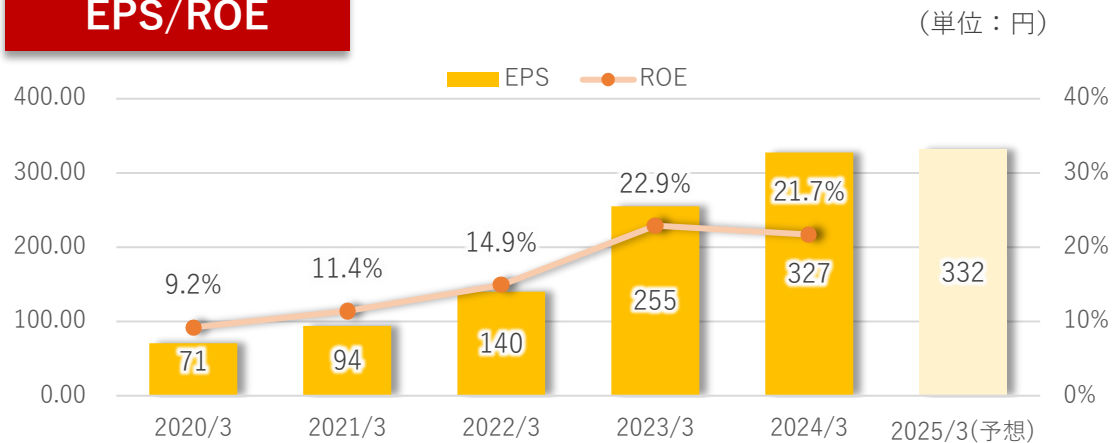
売上高/売上総利益



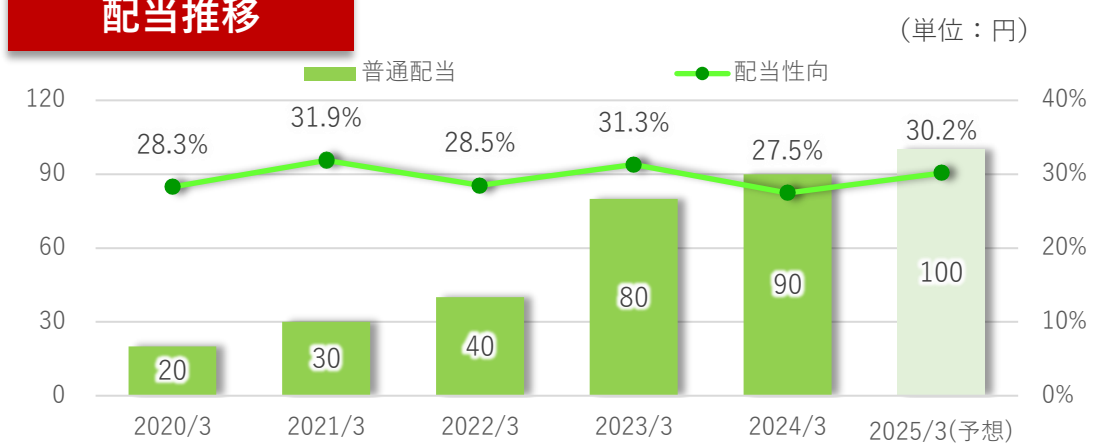
営業利益



EPS/ROE



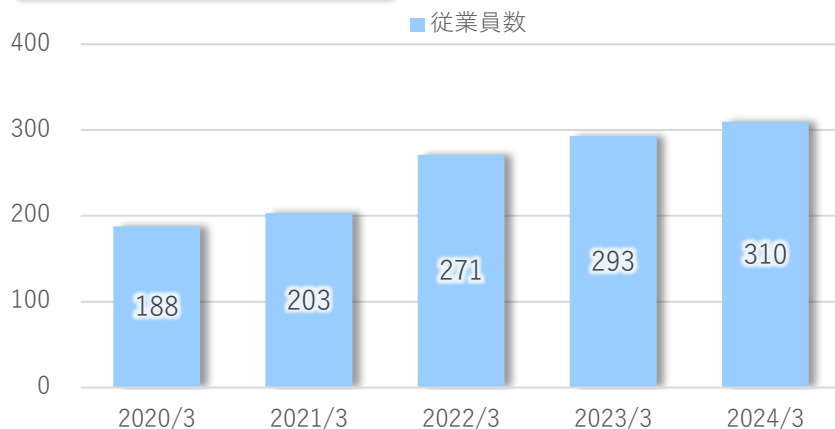
配当推移



主な連結業績項目の推移 ②

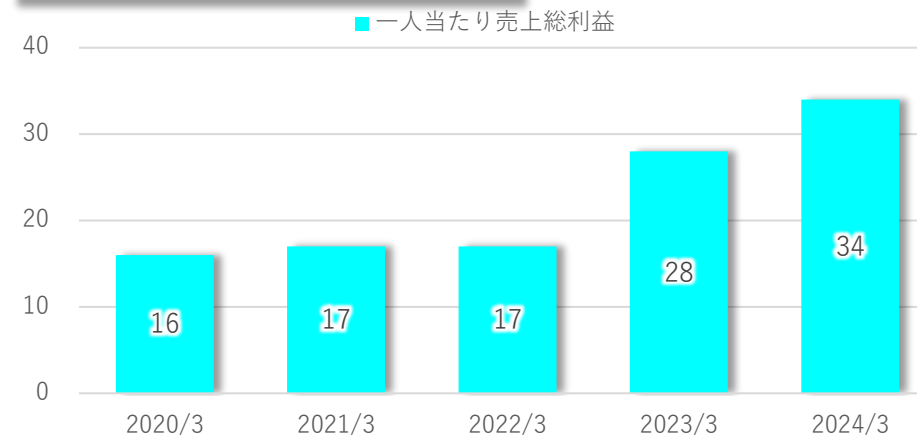
従業員数（期末）

（単位：人）



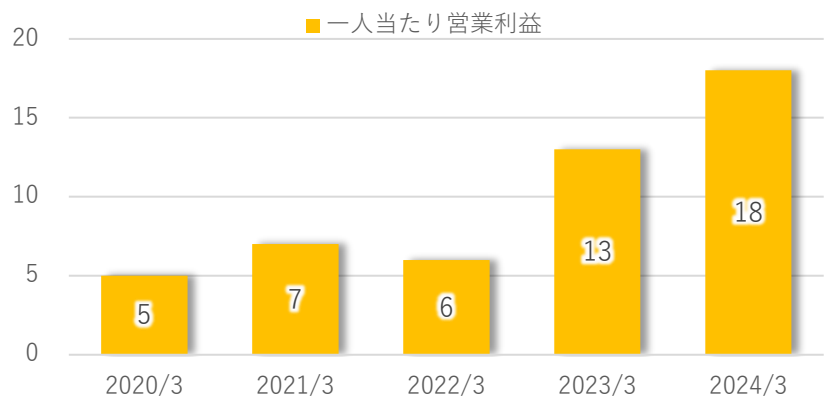
一人当たり売上総利益※

（単位：百万円）



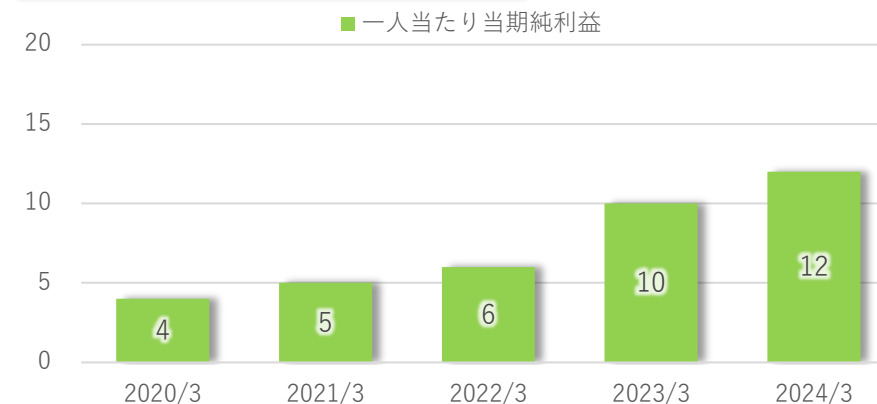
一人当たり営業利益※

（単位：百万円）



一人当たり当期純利益※

（単位：百万円）

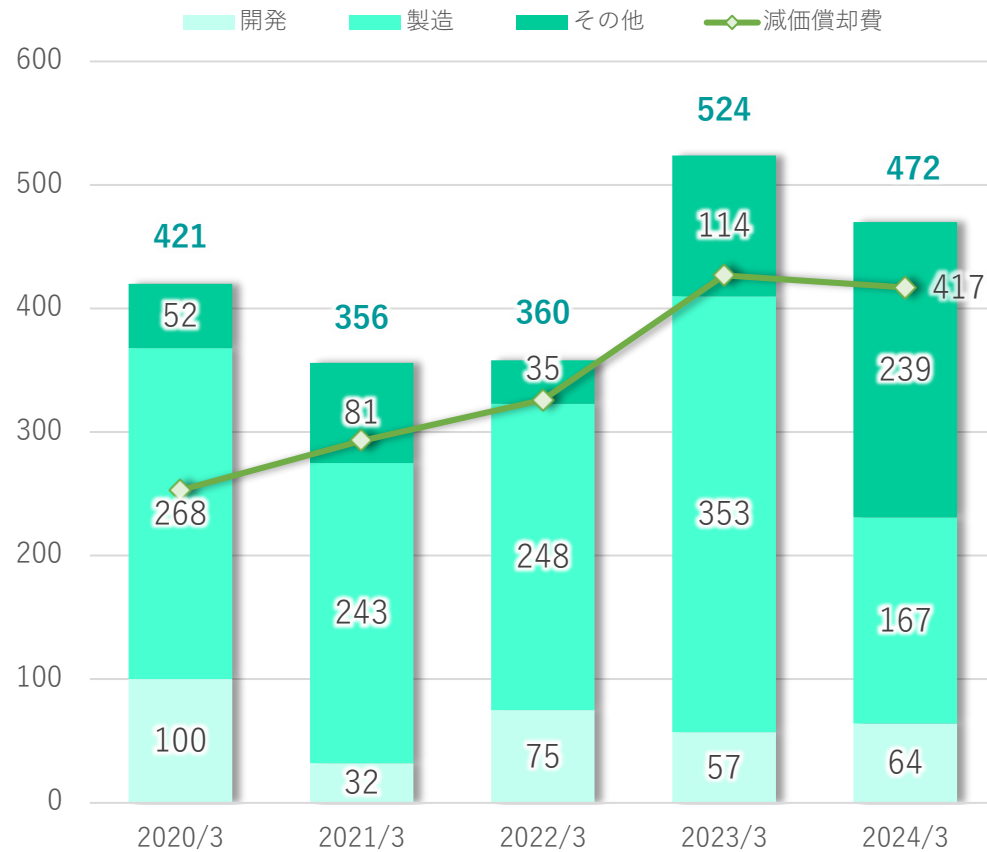


※ 「一人当たり売上総利益」、「一人当たり営業利益」、「一人当たり当期純利益」につきましては、年間の平均従業員数を用いて算出しております。

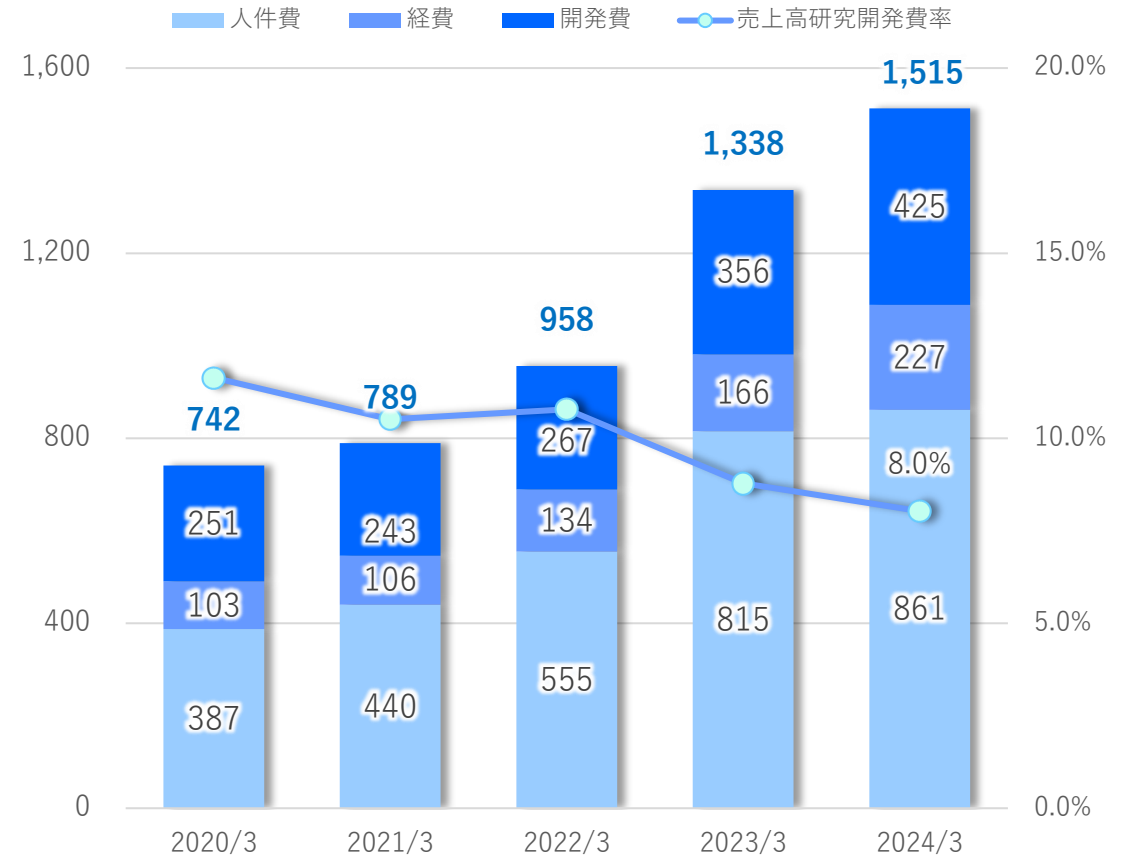
主な連結業績項目の推移 ③

(単位：百万円)

設備投資・減価償却費



研究開発費





本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の結果はこれらの見通しと異なる可能性がありますことをご了承ください。

本資料に関するお問合せ先

santec Holdings株式会社
執行役員経営管理本部長 山下 英哲
電話 0568-79-3535 (代表)
URL: <https://www.santec.com/jp>

〒485-0802
愛知県小牧市大草年上坂5823
フォトニクスバレー 大草キャンパス